

# OPTハイパー☆エロチカ☆セブン号の4時間耐久レース参戦記

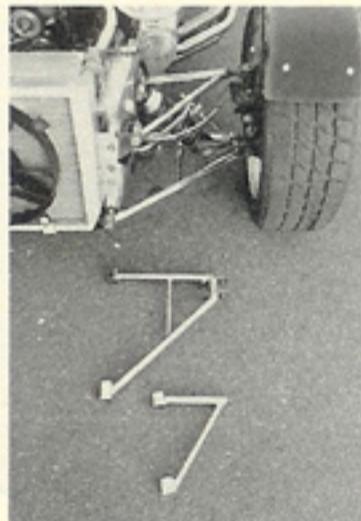
マルカツワークスのフルサポートを受け、サーキットでの体制は万全。事前テストから今回のレースまで継続して使用しているオイル「スピードマスター」の販売元OEGからのスポンサーも決まり、本格的なレース参戦となつたのだが……。



「ワリヤ、どかんかいツ！」マルカツ金子ちゃんのドライブは鬼気迫るものがあります。やっぱり関西の方はラテン系のようですが……。これじゃ誰だって譲ってまうわな。



赤旗中断中にトライアルのマッキー牧原にプレッシャーをかけられるの図。



手前がノーマルのフロントアームで、装着しているのが今回テストしたロングアームだ。写真ではわかりにくいが、この効果は絶大。コーナリング中のクルマの姿勢が安定し、極端なリバースステアも打ち消された。操舵感のヌケもきれいになくなり一石三鳥って感じだね、こりや。



マシンのテストとはいっても、レースはレースなんだから、作戦会議はきっちりやります。「耐久なんだし、クルマ壊したら元も子もないから無理はやめましょう。無茶な追い越しはしないで、やるなら1コーナーでいきましょうね」な~んて話してたんだけどね。

よりによってカーナンバーと同じ23番グリッドを引いてきたエタニティ宮川。ケツから7番目ですよ、ケツから。これじゃいさぎよく逆ポールの方ガカツコ良かつたゾ。



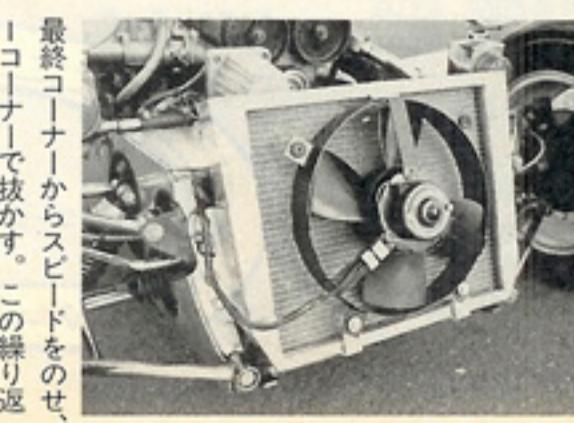
手前がノーマルのフロントアームで、装着しているのが今回テストしたロングアームだ。写真ではわかりにくいが、この効果は絶大。コーナリング中のクルマの姿勢が安定し、極端なリバースステアも打ち消された。操舵感のヌケもきれいになくなり一石三鳥って感じだね、こりや。

スタートは難なくクリア。やつぱり車重が軽いってのは、こういうときに効くね。2速にブチこんだら、他のクルマは軽くバスですもの、オ・ホ・ホ……。

スタートは難なくクリア。やつぱり車重が軽いってのは、こういうときに効くね。2速にブチこんだら、他のクルマは軽くバスですもの、オ・ホ・ホ……。

トップのまま30分走りきり、セカンドドライバーの金子氏にバトンタッチ。しかし、ここでトラブル発生！ 4点式シートベルトがゆるまず、ドライバー交代に3分近くもかかってしまった。

これでつかり切れてしまつた金子ちゃん。ヘルメットのなかで「オラ、どかんかい」と叫んでいるのが手に取るようにわかる走りで猛チャージをかける。が、今一歩のところを届かない。



続いて、ミッキー三島にバトンタッチ。周回遅れに引っかかると、タイムは落とさざるをえないが、

この季節なのでオーバーヒートの心配はないのだが、耐久レースということを考え、'94年モデルでは純正採用されているアルミの5層ラジエーターに交換。これだけでも結構な軽量化につながっている。

## バトルからトップ快走へ しかしスタート直後の接触が響いたせ

車重の軽いOPTハイパー☆エロチカ☆セブン号ならコーナリングのラインは他車より絶対的に広いはず。ここは一発、周回遅れを気にせずにガンガン飛ばしまくつ、抜きまくるしかない！ 1コーナーといわす、ブラインドの3コーナー、ヘアピン、最終コーナーでも仕掛けて抜きまくるのだ！